

ポーランドに行ってみて

本年からこども版画コンクールで優秀賞などに選ばれた生徒が、ポーランドを訪問する青少年交流事業が始まりました。3月にポーランドに渡航した二人から話を聞きました。



ひなた
伊藤陽向さん
東濃フロンティア高等学校 1年

心に残ったポーランドでの交流

私は絵を描くことが好きなので、美術家のマテウシュ・コウエクさんと出会えたことが印象に残っています。コウエクさんと話して、自分も絵を描き続けていきたいと思いました。中世の歴史が残る街並みを見ることができたこともうれしかったです。私にとって、この渡航はとても貴重な経験になりました。



私のお気に入りの1枚
▲マテウシュ・コウエクさんらとの食事会
マテウシュさんと話して、自分のやりたいことが明確になったので、この一枚を選びました。



ことね
丸山琴音さん
恵那農業高等学校 1年

ポーランドで学んだ自信と誇り

ポーランドで出会った人々はどこの方も自信を持って、自分の作った商品や自国の文化を紹介していました。私はその姿に刺激を受けました。私の高校では、地元産の野菜や郷土食などを紹介する機会があるので、ポーランドでの経験を生かして、自信を持って伝えていきたいと思いました。



▲フロリアンスカ門
歴史を感じさせる街並みの壁全体に絵が飾られていて、とてもすてきな風景でした。

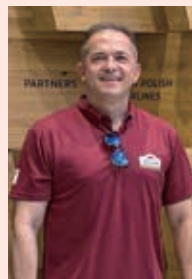
前ポーランド大使からのメッセージ

令和3年のホストタウン事業が始まった当初から、恵那市との交流に尽力された前駐日ポーランド共和国特命全権大使のパヴェウ・ミレフスキさん。退任にあたり、メッセージが届きました。

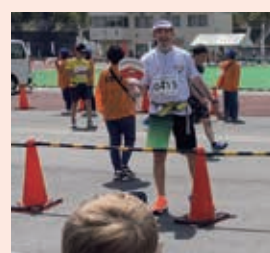
「Dziękuję bardzo」

—ありがとうございます—

恵那を訪れるたびに触れる、市民の皆さんの温かいおもてなしや豊かな自然、中山道の風景は、私と家族にとって生涯の宝物です。恵那北中学校の卒業式に参列させていただいたこともかけがえのない思い出です。今後も教育やスポーツを通じた若い世代同士の交流の強化を図るとともに、恵那観光大使として両地域の魅力を発信していきたいと思っています。



▲恵那北中学校の卒業式



▲恵那峡ハーフマラソンに参加

ポーランドってどんな国？

基本情報

- 国名 ポーランド共和国
- 人口 約3,733万人
- 面積 32.2万平方キロ（日本の5分の4）
- 首都 ワルシャワ
- 言語 ポーランド語
- 著名人 フレデリック・ショパン（音楽家）
キュリー夫人（物理学者）
ニコラウス・コペルニクス（天文学者）

日本との友好の歴史は100年以上前から。ヨーロッパ随一の親日国と言われているよ。



ポーランド 交流の軌跡

ENA × POLAND

ポーランドのカヌーチームが、東京2020オリンピックの事前キャンプで笠置峡（笠置町）を訪れたことをきっかけに始まった恵那市とポーランドとの交流。7年たった今、つながりはスポーツにとどまらず、文化や芸術など幅広い分野へと広がっています。今回は、現在の交流を特集します。

☎ 交流連携課 ☎ 26-2114



◀市ウェブサイト
トポーランドと
の交流のページ

Milo was poznać!
皆さん、はじめまして

令和7年

5月

大阪・関西万博で、市内の子どもたちがポーランドパレードに参加



8月

中山道広重美術館で友好協力協定を結んでいるマンガ館との共同企画展を初開催。ポーランドの美術家マテウシュ・コウエクさんのトークライブも実施



5月

ポーランドのジャズバンド「レマンチク・ゴリツキサルネツキトリオ」が五毛座（飯地町）で初のライブを開催



恵那北小、中野方小、飯地小の児童と恵那北中の生徒と交流

令和8年

3月

万博のポーランドパビリオンの木組みのモニュメントを市役所と恵那北中学校で展示



5月

宮盛座（三郷町）と五毛座でポーランドのバンド「MM3」がライブを開催



三郷小、恵那北小、中野方小の児童と恵那北中の生徒と交流

6月

宮島昭夫前在ポーランド日本国特命全権大使が恵那観光大使に就任

3月

青少年交流事業で、中学生二人がポーランドに渡航。マンガ館の訪問や日本語学校の学生と交流



5月

マウオポルスカ県観光局が恵那市を訪問し、恵那高等学校の英会話部の生徒らと交流



今後さまざまな分野で交流を深めていきます！

